

「海外展示会出展支援事業（仙台グローバルスタートアップ・ハブ）」受託候補者募集要項等に対する質問回答

NO	質問項目	質問	回答
1	3.業務の内容>(1)海外展示会の出展に向けた支援業務の実施	展示会の選定にあたって、本市として政治的リスク、安全保障上の懸念、または公的事業として避けるべき特定の地域・国があれば伺いたい。	外務省が発出する海外安全情報において、「レベル4：退避勧告」及び「レベル3：渡航中止勧告」に指定されている地域・国への渡航は原則として認められません。上記以外の地域について一律の制限は設けておりませんが、ご質問いただいた展示会又はその開催地について、安全保障上の懸念など本市が不適当と認める場合は、本市の判断により当該展示会への参加を対象外とする場合があります。
2	3.業務の内容>(1)海外展示会の出展に向けた支援業務の実施（【形式A】・【形式B】・【形式C】の実施要否）	仕様書3(1)に記載の【形式A】【形式B】【形式C】について、3形式すべてを実施必須とする理解でよろしいでしょうか。	3形式全ての実施を必須とします。
3	3.業務の内容>(1)海外展示会の出展に向けた支援業務の実施（【形式A】の渡航費の単位）	【形式A】の「スタートアップの展示会参加に伴う渡航費として60万円程度」は、派遣2社程度の合計で60万円程度でしょうか。それとも1社あたり60万円程度でしょうか。	提示している「60万円程度」は、選定されたスタートアップへの渡航費補助合計金額を指します。1社あたりの支給額ではございませんのでご留意ください。
4	3.業務の内容>(1)海外展示会の出展に向けた支援業務の実施	【形式B】のSWITCH現地参加で想定する活動範囲：ブース出展等の有無	ブース出展は無しとします。そのため、派遣するスタートアップに向けた現地でのサポート対応は必須条件ではありません。
5	3.業務の内容>(1)海外展示会の出展に向けた支援業務の実施	②【形式B】SWITCH現地参加を希望するスタートアップ派遣について2社程度がシンガポール「SWITCH」へ現地参加する場合、展示ブースへの出展は行わず、展示会視察および現地ビジネスマッチングへの参加を主目的とする形式との理解でよろしいでしょうか。また、現地での商談アレンジやネットワーク支援も業務範囲に含まれる認識で問題ないでしょうか。	・SWITCH現地参加を希望するスタートアップの派遣に関する認識についてはご認識の通りです。 ・現地での商談アレンジやネットワーク支援の実施は必須としませんが、任意で対応いただくことは差し支えありません。ただし、これらに伴う追加費用の請求は認められませんのでご留意ください。
6	3.業務の内容>(1)海外展示会の出展に向けた支援業務の実施（【形式B】・【形式C】の渡航費支払方法）	【形式B】【形式C】における渡航費は、受託者が採択企業に対して、渡航後に一定額を補助する形式で良いでしょうか？	受託者が採択企業に対して、渡航後に一定額を補助する形式とします。
7	3.業務の内容>(1)海外展示会の出展に向けた支援業務の実施	③【形式C】各スタートアップの目的に応じたカスタマイズ型派遣について4社が希望する海外展示会への派遣に関して、受託者は各展示会への同行支援を行う必要がありますでしょうか。また、現地でのビジネスマッチング調整や商談支援についても業務範囲に含まれる想定でしょうか。加えて、対象となる海外展示会はアジア地域に限定されず、欧米地域も含まれる認識でよろしいでしょうか。	・【形式C】について、受託者の各展示会への同行支援は必須ではございません。任意で対応いただける場合は実施いただくことは問題ありませんが、追加の金額を請求することは認めません。 ・現地でのビジネスマッチング調整や商談支援については業務範囲には含んでおりません。任意で対応いただける場合は実施いただくことは問題ありませんが、追加の金額を請求することは認めません。 ・対象となる海外展示会はアジア地域に限定しておりませんので、欧米地域も含まれます。
8	3.業務の内容>(1)海外展示会の出展に向けた支援業務の実施、(2)国内外の支援機関とのネットワーク構築（採択対象スタートアップの範囲）	採択対象となる「仙台・東北のスタートアップ」の範囲について、仙台市内企業、宮城県内企業、東北6県企業、東北に拠点・実証実績を持つ企業等、所在地・活動実態に関する要件の定義をご教示ください。	仙台市を含む東北6県（青森、岩手、秋田、宮城、山形、福島）に本社または事業拠点を置き、自社プロダクト・サービスによる国内での売上実績を有する企業を、本事業における「対象スタートアップ」と定義します。
9	3.業務の内容>(1)海外展示会の出展に向けた支援業務の実施、(2)国内外の支援機関とのネットワーク構築（マッチング件数の対象範囲について）	成果目標である「採択先スタートアップによるマッチング件数累計50件以上」について、カウント対象は【形式A】【形式B】【形式C】の全採択企業による商談・初回接点の合計という理解で宜しいでしょうか。シンガポールフィールドワーク中に形成した接点も含められますでしょうか。	カウント対象は【形式A】【形式B】【形式C】の全採択企業による商談・初回接点の合計とします。シンガポールフィールドワークで形成した接点も含めません。
10	3.業務の内容>(2)国内外の支援機関とのネットワーク構築	ネットワーク構築の対象国・地域について、現時点で想定されている地域・国等がございますでしょうか。また、対象地域については受託者からの提案も可能でしょうか。	現時点で想定している特定地域・国はありません。 対象地域に関する受託候補者からの提案は可能ですので是非ご検討ください。
11	3.業務の内容>(3)仙台・東北スタートアップ・エコシステム・コンソーシアムのフィールドワーク実施（SWITCH参加支援とフィールドワーク）	令和8年10月27日から29日開催されるSWITCHへの参加支援と、令和8年10月27日から28日のシンガポール・フィールドワークは同一日程で実施されますが、一体的な行程として設計してよろしいでしょうか。 また、シンガポール・フィールドワークの参加者は、仙台市職員、コンソーシアム関係者、支援機関、採択スタートアップ等のうち、どの範囲を想定していますでしょうか。想定人数規模、150万円に含めるべき費目をご教示ください。	150万円に含めるべき費目は現地随行業務、現地視察受入事業者への謝金の支払い、を想定しております。
12	3.業務の内容>(3)仙台・東北スタートアップ・エコシステム・コンソーシアムのフィールドワーク実施	コンソーシアムフィールドワークについて ・150万円の経費の想定対象を伺いたい：コンソーシアム会員（仙台市・東北の支援機関・大学・スタートアップ等）の渡航費を含むか ・コンソーシアムから参加人数の想定 ・【形式B】のSWITCH参加と統合運用として問題ないか	・150万円に含めるべき費目は現地随行業務、現地視察受入事業者への謝金の支払いを想定しております。コンソーシアム会員の渡航費は会員の自費とするため本事業費用には含まれません。 ・想定人数は10名から15名規模です。 ・SWITCHに参加するスタートアップは展示会での販路・商談獲得やネットワーク構築が主目的となりますので、シンガポール・フィールドワークとは別々の行程として企画設計をしてください。
13	3.業務の内容>(3)仙台・東北スタートアップ・エコシステム・コンソーシアムのフィールドワーク実施	「ネットワーク機会構築」については、ネットワークイベント形式での実施を想定されていますでしょうか。また、現地支援機関・企業等への個別訪問形式による実施も可能でしょうか。	ネットワークイベント形式での実施のほか、現地支援拠点や関係者、企業等への個別訪問形式による実施も可能、手法は限定いたしません。参加スタートアップにとって最も効果が見込める内容についてご提案ください。
14	7.その他留意事項>(4)（個人情報等特記仕様書外部フォーム等の利用について）	個人情報を含むデータ授受はMicrosoft Teamsを使用する旨の記載がありますが、応募受付に外部フォーム、CRM、スケジュールリングツール等を使用することは可能でしょうか。可能な場合、事前承認や外部サービス利用に係る条件をご教示ください。	本市のクラウドサービス利用基準を満たせば使用することは可能ですが、当該サービスで個人情報取得・保存・処理する場合は、外部委託審査会（月2回開催）に諮る必要があります。個人情報の取扱い業務は審査会承認後となります。 logoフォームで取得したデータを仙台市のMicrosoft Teamsを通じて共有する場合は、外部委託審査会（随時審査）に該当します。 こちらも外部委託審査会同様、個人情報の取扱い業務は承認後となりますが、随時受付を行っており、審査から承認までの期間は外部委託審査会に比べて短いことから、委託業務の実施期間等を考慮すると、当該でお示しする方法を推奨します。詳細については、審査会実施後に受託事業者と行う契約前協議にて決定致します。
15	その他（仙台市の他の関連事業との連携について）	・特に、本事業のSWITCH派遣（10/27-29）およびコンソーシアムフィールドワーク（10/27-28）と「グローバル市場初期進出支援」のシンガポール+ジャカルタ現地プログラム（10月下旬～11月下旬）との関係性について伺いたい（時期の重複、対象スタートアップの重複可能性、訪問先の重複調整等）。 ・別途公募中の「仙台グローバルスタートアップ・ハブ業務」、「グローバル市場初期進出支援」と、本事業の業務範囲・対象スタートアップ・現地活動について、想定されている棲み分け・連携の姿があればご教示いただきたい。	・事業の業務範囲については各仕様書をご参照願います。想定する棲み分けについては下記の通りです。 「仙台グローバルスタートアップ・ハブ業務」 海外展開に係るセミナーの開催、またプロダクトやサービスを有し海外での販路開拓や売上拡大を目指すステージにあるスタートアップを対象とした伴走支援を実施します。 「グローバル市場初期進出支援」 海外展開の実績が少ないスタートアップ若しくは創業前後で今後海外進出を目指す起業家、大学等の研究者を対象とした伴走支援を実施します。 「本事業」 海外展示会の出展もしくは参加にともなう支援を主目的として実施します。 各事業で採択したスタートアップが本展示会を活用するケース等で連携の余地があるものと思慮致します。 ・左記の他事業との時期の重複、対象スタートアップの重複可能性、訪問先の重複調整等については、各事業の受託事業者が決定した後確定する予定につき現時点での回答は困難ですが、SWITCH期間中の他事業におけるシンガポール派遣や採択スタートアップが重複することは問題ないものとします。